

安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

⊘・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。

❗・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

警告 ※この表示と異なる誤った扱いをすると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様がお遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。

電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

注意 ※この表示と異なる誤った扱いをすると、傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。

設置場所について

- 温度が50℃以上になる所（長時間直射日光が当たる所や 暖房 器具等の熱風や火気に近い所など）
- 温度が0℃以下になる所
- 静電気が発生する所
- 強い磁気や振動のある所
- 多量の油分や薬品等による揮発性物質やガスが発生する所
- 不安定な所
- 屋外
- ほこりや浴室などの湿気の多い所

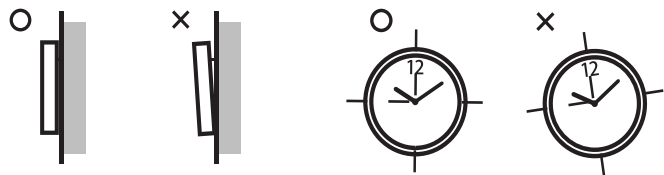
本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

時計の掛け方について

- 時計は確実に掛けてください。落下により、ケガをする恐れがあります。
- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下、左右、前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。
- 時計は垂直・水平に掛けてください。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に動きません。
- 木質の厚い壁面・木の柱に掛けるときは、木ネジをご使用ください。
- コンクリート・石膏ボードなどの壁には、壁の材質に合わせた市販の掛け具を使用してください。
- 記載以外の取付面の場合は、建材メーカー等へご相談ください。



製品仕様

受信電波	長波JJY(標準電波) 40kHz/60kHz自動切換式
自動受信回数	1日最大8回(午前1時3分,3時3分,5時3分,7時3分,午後1時3分,3時3分,5時3分,7時3分)
時間精度	受信していない時、平均月左約±30秒以内(気温25℃で使用した場合)
使用温度範囲	0℃～+55℃
使用電池	単3乾電池1個(アルカリ電池使用)※電池別売
電池寿命	約1年(アルカリ電池使用)
付属機能	電波受信ON/OFF切替機能、手動時刻設定機能、自動受信機能、強制受信機能、秒校正・分校正機能、夜間秒針停止機能(午後10時～午前6時)

- セット内容
時計本体、取扱説明書/保証書 ※電池別売

- この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

故障かな？と思ったときに

症状	考えられる原因	対処法など
時計が動かない	●電池が入っていない ●電池の向きが正しくない ●電池容量が少ない	●電池を入れてください。 ●電池の(+)(-)の向きを確かめてください。 ●新しい電池に交換ください。
針がぐるぐる回る	●電池を入れた直後の初期設定中 ●時刻修正中 ●電池容量が少ない	●そのままボタン操作をせずにお持ちください。初期設定は早回りのあと、午前12時で停止します。 ●そのままボタン操作をせずにお持ちください。電波受信後の現在時刻への自動調整、補正時の自動調整で動く場合があります。 ●新しい電池に交換ください。
秒針が止まって動かない	●電波受信中 ●手動設定待ち ●夜間秒針停止機能	●そのままボタン操作をせずにお持ちください。 ●任意の時間に設定し、約30秒お待ちください。 ●夜10時から朝6時は夜間秒針停止機能が働きます。 ●そのままボタン操作をせずにお持ちください。
時分針がぐるぐる回ったあと、動かない	●電波受信中 ●手動設定待ち	●そのままボタン操作をせずにお持ちください。初期設定は早回りのあと、午前12時で停止します。 ●そのままボタン操作をせずにお持ちください。
時分針がぐるぐる回ったあと停止ししばらくして1分ごとに動く	●電波受信できなかった ●手動設定待ち	●電波受信を再度行ってください。 ●任意の時刻に設定し、約30秒お待ちください。
突然、秒針が動かない	●電波受信中 ●夜間秒針停止機能 ●秒針校正中 分針校正中	●そのままボタン操作をせずにお持ちください。 ●夜10時から朝6時は夜間秒針停止機能が働きます。 ●そのままボタン操作をせずにお持ちください。
時刻が合わないまたは遅れる	●電波障害 ●電池容量が少ない	●「受信しづらい、誤った時刻を表示した場合」をご確認ください。 ●新しい電池に交換ください。
手動で設定した時刻がずれている	●電波受信のON/OFF	●電波受信スイッチがOFFになっているのを確認ください。ONの場合は、自動受信をしてしまいます。

保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がお預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず 販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に お買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際はお買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承願います。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入が無い場合。または、字句を書換えられた場合。
 - 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
 - ご使用中に生じる外観上の変化（フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等）

取扱説明書(保証書)

プラスチック製カバー 連続秒針電波掛時計

取説番号:HWC-014WRC-C

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、
必要に応じてご覧ください。

保証書

製品型番	無効 無効 無効
お買い上げ日	※保証期間はお買い上げ日より1年間です。
お客様氏名	無効 無効 無効
お客様住所	無効 無効 無効
ご連絡先電話番号	無効 無効 無効
販売店	無効 無効 無効

お客様専用ダイヤル

042-703-8310

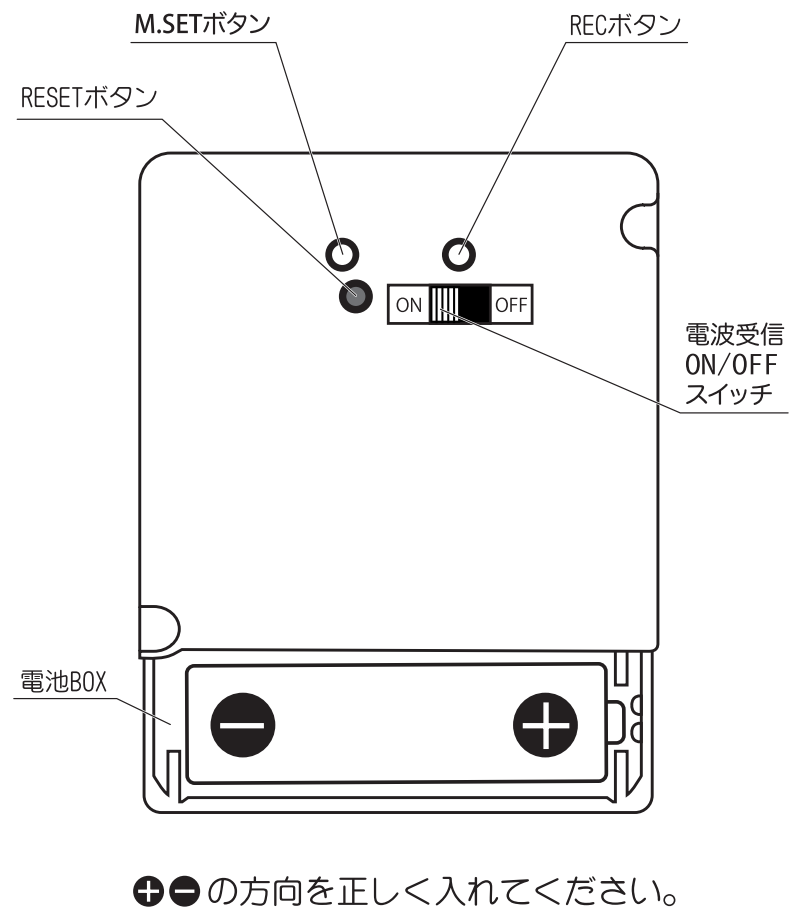
土日祝日を除く
平日10:00~12:00・13:00~17:00

アフターサービス	〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1
----------	----------------------------------

発売元 **保土ヶ谷電子販売株式会社**

各部の名称

時計本体裏面



ご使用方法とご注意

電波受信ON/OFF機能

本体裏面の電波受信ON/OFFスイッチで、電波の受信をOFFにすることができます。電波の受信環境の良い場所での使用や、任意の時刻に調整して使用したい場合などに便利な機能です。

- 電波受信または手動受信ができる状態で利用する場合
電波受信ON/OFFスイッチをONにします
- 電波受信環境が良くない場所、任意の時刻で利用する場合
電波受信ON/OFFスイッチをOFFにします

夜間秒針停止機能

午後10時から午前6時の間は秒針が12時の位置で停止します。

注 意

※本体裏面の電波受信ON/OFFスイッチがOFFになっている場合、受信は行われません。
※受信中に任意のボタンを押すと受信を停止します。
※受信するまで、最大約15分かかります。電波受信中は針が停止した状態になりますが、故障ではありませんので、そのままお待ちください。
※運針を開始しても夜間秒針停止の時間帯(午後10時～午前6時)の場合、秒針は停止していますが故障ではありません。

電波受信ONで時計を合わせる

1.電波受信ON/OFFスイッチをONにします。

2.電池を入れます。(アルカリ電池使用)

電池BOXの表示に従い、電池の(+)(-)方向を間違えないように(+)側から完全にはめ込んでください。

注 意

- (+)(-)を逆に入れますと時計は動きません。又、故障の原因になります。

3.RESETボタンを押してください。

4.針が高速回転します。

秒針に続き、時分針が午前12時の位置で停止します。

- 電波受信に成功した場合、針が高速回転して受信した現在時刻を示します。
- 電波受信ができなかった場合、午前12時より時・分針が運針を開始します。※夜間秒針停止機能が働き、秒針は停止しています。「受信しづらい、誤った時刻を表示した場合は」を参照ください

受信しづらい、誤った時刻を表示した場合は

- ①夜間は昼間と比べて電波ノイズが減少し、電波受信状況が良くなるため、一昼夜そのままにして様子を見てください。
※1日に最大8回の電波受信を行います。
- ②後記「**使用場所について**」をご確認いただき、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度上記3～4を行い、再度受信を行ってください。
- ③後記「手動で時刻を合わせる」を参照して手動にて時刻を設定ください。クォーツ時計としてご使用いただけます。

自動受信機能とは

自動受信機能とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計では1日最大8回(午前1時3分,3時3分,5時3分,7時3分,午後1時3分, 3時3分,5時3分,7時3分)行います。
※本体裏面の電波受信ON/OFFスイッチがOFFになっている場合、受信は行われません。

秒校正、分校正

- 秒針の位置を検出して内部時刻と比較し、秒針を校正します。(午前1時30分,9時30分,午後5時30分)
※検出に失敗した場合、このプロセスは3分後に終了します。
- 分針の位置を検出して内部時刻と比較し、ズレが30秒以上の場合は、12時の位置に戻し、時刻を校正するために強制受信をします。(午前1時52分から午前2時まで)ズレが30秒未満の場合は、分針追尾または分針を校正します。
※検出に失敗した場合、8分後に12時の位置に戻し強制的に電波受信を行い、時刻が校正されます。

※本体裏面の電波受信ON/OFFスイッチがOFFになっている場合、電波受信は行われません。

自動受信以外で受信させる(強制受信)

任意に電波受信させる機能です。

- ①通常運針をしているときに、RECボタンを3秒以上長押しすると秒針が午前12時の位置で停止し、電波受信(強制受信)を開始します。
- 電波受信に成功した場合、針が高速回転して受信した現在時刻を示します。
- 電波受信ができなかった場合、強制受信を行う前の時刻を表示し、運針を開始します。
※夜間秒針停止の時間帯の場合、秒針は停止しています。「電波受信しづらい、誤った時刻を表示した場合は」を参照ください。

注 意

※本体裏面の電波受信ON/OFFスイッチがOFFになっている場合、受信は行われません。
※受信中に任意のボタンを押すと受信を停止します。
※受信するまで、最大約15分かかります。電波受信中は針が停止した状態になりますが、故障ではありませんので、そのままお待ちください。
※運針を開始しても夜間秒針停止の時間帯(午後10時～午前6時)の場合、秒針は停止していますが故障ではありません。

手動で時刻を合わせる(電波受信OFF)

電波受信環境が良くない場合、または任意の時刻にセットして利用する場合の機能です。クォーツ時計としてご使用いただけます。

1.電波受信ON/OFFスイッチをOFFにします。

2.電池を入れます。(アルカリ電池使用)

電池BOXの表示に従い、電池の(+)(-)方向を間違えないように(+)側から完全にはめ込んでください。

注 意

- (+)(-)を逆に入れますと時計は動きません。又、故障の原因になります。

3.RESETボタンを押してください。

4.針が高速回転します。

秒針に続き、時分針が午前12時の位置で停止します。さらに秒針が1分間動き12時1分で再び停止します。

5.M.SETボタンを3秒以上長押ししたあと離します。

6.時刻を合わせます。

M.SETボタンを短く1回押すごとに、分針が1分ずつ動きます。1秒以上長押しすると、分針は高速回転します。時刻設定後、そのまま何もしていないと、約30秒後に運針を開始します。
※通常運針時でも、上記5～6を行うことで時刻を調整することができます。

注 意

- 電池を入れ直す、もしくはRESETボタンを押すと、全ての針が12時の位置(午前0時)で停止します。合わせたい時刻が午後の場合は12時間以上移動させて現在時刻に合わせてください。
※設定時刻が夜間秒針停止の時間帯(午後10時～午前6時)の場合、秒針は12時の位置で停止し、時分針が動きますが故障ではありません。
※秒針は正確には合わせられません。
※手動で時刻を合わせた場合でも、電波受信スイッチをONに切り替えてしまいますと電波の自動受信を行います。任意の時刻でご使用される場合はスイッチをOFFのままにしてください。

電池交換(アルカリ電池使用)

(+)(-)の方向を正しく入れてください。

※必ず新しい電池をお使い下さい。

電池交換した後は、RESETボタンを押してください。

注 意

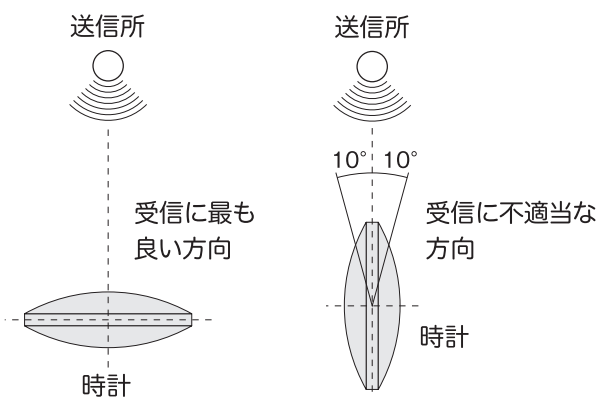
- (+)(-)を逆に入れますと時計は動きません。又、故障の原因になります。

電波時計の設置場所について

- 1.受信しやすい場所
 - 電波時計は、長波標準電波を受信し、表示する時計ですので電波を受信しやすい場所(例えば窓の近く)に時計を置いてください。
- 2.受信しやすい方向
 - 時計の表示部、または裏面を標準時刻電波送信所に向かい合う位置に置くと、最も受信状態がよくなります。

<標準電波送信所の位置>

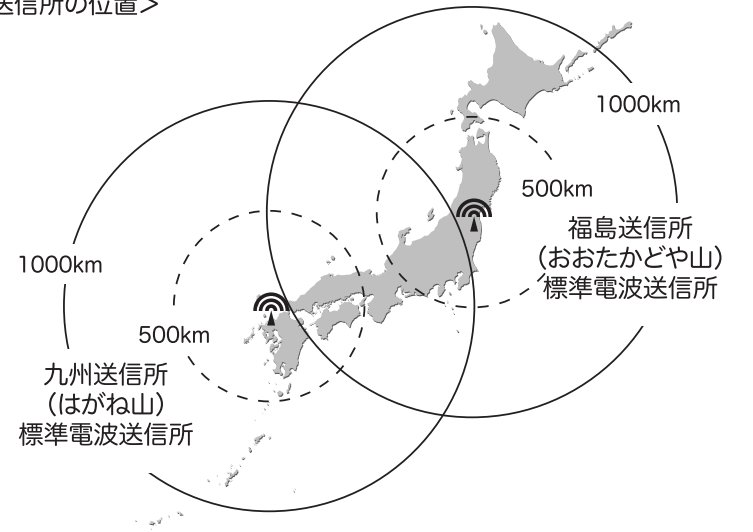
- ・福島県田村市おおたかどや山…40kHz
- ・福岡県と佐賀県の県境はがね山…60kHz



電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000～1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

<送信所の位置>

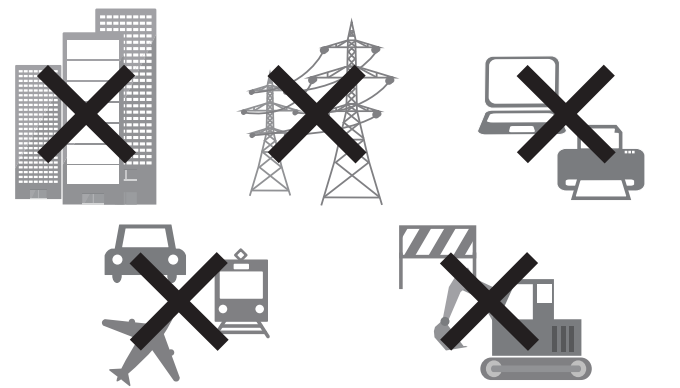


標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
日本標準時プロジェクト <http://jijy.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。
※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下、山間部など。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)。
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。



標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、海外では電波時計としては使用できません。又、日本と時差のある諸外国で使用する場合、まれに日本標準時刻電波を受信して、日本の時刻を表示する場合があります。